

熊本市水道100周年記念式典・イベント開催等業務委託

契約候補者審査基準

熊本市水道100周年記念式典・イベント開催等業務委託契約候補者審査の審査基準に関し、以下のとおり定めるものとする。

1 方法

- (1) 「熊本市水道100周年記念式典・イベント開催等業務委託契約候補者選定委員会設置要綱」に基づき「熊本市水道100周年記念式典・イベント開催等業務委託契約候補者選定委員会」において、審査を行う。
- (2) 審査方法は、審査項目ごとの評価点数の合計点数を競う「プロポーザル方式」により行う。

2 審査の手順

- (1) 提案書等受付時に経営企画課（以下「事務局」という。）にて提示金額が提案上限額以内であるかを確認する。提示金額が提案上限額を超えている場合には、その提案書は審査から除外する。
- (2) 選定委員会の委員（以下「委員」という。）は提案書等の記載内容を確認する。
- (3) 委員は、「別表 審査項目」に示した項目ごとに評価する。
- (4) 事務局は、(3)において各委員が評価した点数を提案者ごとに合計し、全委員の合計点数を提案者の得点とする。

3 契約候補者の選定

- (1) 審査の結果、合計点数の最も高い提案者を契約候補者、次点の者を契約次点候補者として選定する。
- (2) 複数の提案者が同点の場合には、審査項目のうち、「提案内容」の合計点数が高い者を上位とする。
「提案内容」の合計点数も同じ場合は委員の協議により選定する。
- (3) 提案者の得点が基準点(委員の人数×100点×60%)に満たない場合には、要求する水準に満たないものとして候補者の選定に至らないものとする。

別表 審査項目

審査項目		評価の視点	配点	
実施体制	業務体制	<ul style="list-style-type: none"> 基本仕様書の各項目に対し、円滑に業務遂行できる体制となっているか 専門的な知識や経験を有するものが有効に配置されている場合、優位に評価する 業務知識、ノウハウ実績などが、業務に活かすことができるという説得力がある場合、優位に評価する。 	15	
	実施手順	基本仕様書の各項目に対し、準備段階を含めたタスク管理が適切に行われ、無理なく効果的に実施が可能なスケジュールとなっているか。	15	
	令和元年度(2019年度)以降の同種業務の実績	企業	同種業務の実績について、下記の順位で評価する。 ①国、都道府県、政令市、中核市、施行時特例市、特別区における同種業務実績あり・・・10	10
		管理責任者	②上記以外における同種業務実績あり・・・5 ③同種業務実績なし・・・0	10
	実施体制 小計			50
提案内容	業務実施に対する基本方針	<ul style="list-style-type: none"> 基本仕様書の内容を十分に理解した企画提案全体の趣旨・コンセプト等が具体的に示されているか。 事業コンセプトや熊本市の水道について多世代に対して効果的に発信する工夫がなされているか。 	10	
	独自性	<ul style="list-style-type: none"> 基本仕様書に定められた業務目的を達成するために効果的な独自の企画や提案等がなされているか。 会場周辺まで含め安全性を確保できる企画内容であるか。 	15	
	集客力	<ul style="list-style-type: none"> 併設イベントの企画は集客を意識しており、多くの集客が見込まれる内容であるか。 提案された企画による集客効果に(類似企画による実績等の根拠)具体性があるか。 	15	
	100周年記念映像制作及び放映	<ul style="list-style-type: none"> 構成、撮影手法、撮影機材、撮影技術、映像加工技術、編集技術等は、本目的を達成するために効果的で独創的な工夫があるか。 企画力の高い効果的な提案となっているか。 熊本市の水道の魅力を伝えるための工夫があるか。 	10	
	提案内容 小計			50
合計(実績体制+提案内容)			100	
見積書	見積額が提案内容と照らして著しく妥当性を欠くものでないか。(著しく妥当性を欠くと判断される場合には失格とする。)		-	

【評価基準】

	10点満点	15点満点
きわめて優れている	9～10	13～15
優れている	7～8	10～12
普通	5～6	7～9
やや劣る	3～4	4～6
劣る	0～2	0～3